

第20回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

令和8年7月30日（木）

第20回 都道府県がん診療
連携拠点病院連絡協議会
令和8年7月30日

資料
3

厚生労働科学研究費補助金 がん対策推進総合研究事業 がん診療連携拠点病院等の整備のための 評価指標を用いたがん診療の評価に資する研究

研究代表者 藤 也寸志（国立病院機構九州がんセンター 名誉院長）

R7～9年度

- がん診療連携拠点病院等のがん診療の実態把握の評価指標・評価方法は何か？
- 現場は何を評価して欲しいか？、現場の頑張りを評価できる指標は何か？
- 評価されることで自施設の立ち位置がわかる指標は何か？

都道府県がん診療連携協議会の皆様に
ご協力をお願いします。

がん診療連携拠点病院等の整備のための評価指標を用いた がん診療の評価に資する研究

令和7年度

令和8年度

令和9年度

都道府県がん診療連携協議会の実態把握、
その評価改善に際しての課題同定とその解決策の提言

全国のがん診療連携拠点病院の医療者を対象とした
『医療者調査』の手法の完成と全国調査の施行

がん診療連携拠点病院等の『現況報告』の改訂と、
効率的な収集の提案

研究の総括

先行研究で策定した
**拠点病院制度
ロジックモデル**
の妥当性の検討



「がん診療提供体制のあり
方に関する検討会」
および
「がん診療連携拠点病院
等の指定要件に関する
ワーキンググループ」
の議論を踏まえて、
次期整備指針の改定
などに向けた情報提供、
さらに提言を行う。

がん診療連携拠点病院等の整備のための評価指標を用いた がん診療の評価に資する研究

令和7年度

令和8年度

令和9年度

都道府県がん診療連携協議会の実態把握、 その評価改善に際しての課題同定とその解決策の提言

複数の都道府県がん診療連携協議会の活動、特に指定要件に定めるデータの活用と診療の役割分担についての課題を抽出する。

全国の都道府県がん診療連携協議会の調査を行うことで、その実態を把握する。

結果をフィードバックすることで持続的改善の体制を図る。

令和8年度後半
実施予定

全国の実態をもとに、次期整備指針に向けたがん診療連携協議会についての提言を行う。

研究の総括

先行研究で策定した
**拠点病院制度
ロジックモデル**
の妥当性の検討



「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」
および
「がん診療連携拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ」
の議論を踏まえて、
次期整備指針の改定
などに向けた情報提供、
さらに提言を行う。

各都道府県がん診療連携協議会の活動実態に関するアンケート調査

(今年度 11月頃を予定)

- ◆ 自由記載を中心として、
 - ・がん医療の均てん化・集約化の推進
 - ・がん医療提供体制と新たな地域医療構想との連動
 - ・連携協議会や地域がん拠点病院の参画 等について

現状の困難感や疑問などを収集して、全国で共有する。

- ◆ 好事例があれば、内容を精査して全国に発信する。
(場合によっては現地調査を含めて)

アンケート項目のイメージ (案)

- 前・整備指針の役割分担事項の参考としてあげられたア～ケについて、実際に過去3年間で検討が行われましたか？
行われたものすべてに○、具体的に情報公開を含む活動に結び付いたものには◎を付けてください。
＜自由記載＞ 具体的な活動について教えてください。
- 前・整備指針では、連携協議会への全てのがん拠点病院の「主体的参加」が指定要件とされていましたが、どのような体制を整備して、それをどのように評価してきましたか？
- 都道府県における「集約化・均てん化」、さらに「地域医療構想との連動」を進めて行く上で、国に要望することなどありましたらお書きください。

がん診療連携拠点病院等の整備のための評価指標を用いた がん診療の評価に資する研究

令和7年度

令和8年度

令和9年度

全国のがん診療連携拠点病院の医療者を対象とした 『医療者調査』の手法の完成と全国調査の施行

先行研究班で実施した
第1回予備調査
(全国5施設で実施)

で明らかになった課題をもとに、
尺度開発を含めた
医療者調査を改訂。

岩手県立中央病院
名古屋医療センター
高知大学病院
四国がんセンター
九州がんセンター

複数拠点病院で
第2回予備調査を施行
(全国6施設で実施中)

更なる改訂を行い、全国の
拠点病院を対象とした医療
者調査の実施計画を策定。

北海道がんセンター
神奈川県立がんセンター
富山県立中央病院
岐阜大学病院
神戸大学病院
済生会福岡総合病院

全国拠点病院等の
全てのがん関連医療者を
対象とした医療者調査

結果をまとめて、医療者の
視点からの全国の拠点病院
の実態を報告する。

令和9年度前半
実施予定

研究の総括

先行研究で策定した
拠点病院制度
ロジックモデル
の妥当性の検討



「がん診療提供体制のあり
方に関する検討会」
および
「がん診療連携拠点病院
等の指定要件に関する
ワーキンググループ」
の議論を踏まえて、
次期整備指針の改定
などに向けた情報提供、
さらに提言を行う。

医療者調査（先行研究班による第1回予備調査）

（2024年秋：5施設）

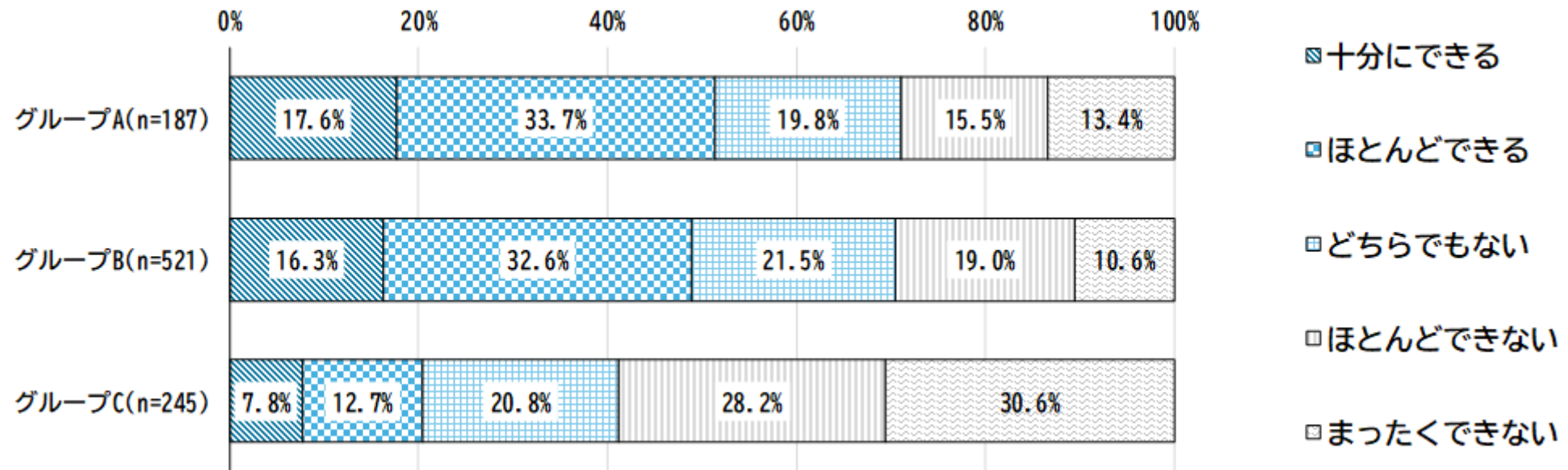
グループA（n=187）：医師、歯科医師

グループB（n=521）：看護師

グループC（n=245）：薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・リハビリ専門職などの多職種

「がん診療に携わっているか？」に「はい」と回答したスタッフのみが回答

問27 あなたは、がん相談支援センターの利用方法をがん患者に説明できますか？



がん診療連携拠点病院等の整備のための評価指標を用いた がん診療の評価に資する研究

令和7年度

令和8年度

令和9年度

がん診療連携拠点病院等の『**現況報告**』の改訂と、 効率的な収集の提案

現況報告の項目をレビュー、
拠点病院から直接情報
収集すべき事項、医療者・
患者が活用可能であり情報
公開に資する項目、その
正確性についての選別を行う。

現況報告の改訂案や情報
公開に関するプロトタイプを
策定する。

都道府県においてがん診療
連携協議会と連携し実際の
公開を行う。

次期整備指針における現況
報告のあり方について提言を
行う。

- 現況報告の改善に向けた患者参画型検討
- 現況報告の解析に基づいたがん拠点病院間の
活動実態の比較検討

研究の総括

先行研究で策定した
拠点病院制度
ロジックモデル
の妥当性の検討



「がん診療提供体制のあり
方に関する検討会」
および
「がん診療連携拠点病院
等の指定要件に関する
ワーキンググループ」
の議論を踏まえて、
**次期整備指針の改定
等に向けた情報提供、
さらに提言**を行う。

ご協力をお願い

1. 各都道府県がん診療連携協議会の活動実態に関するアンケート調査

(今年度 11月頃を予定)

- ◆自由記載を中心として、
 - ・がん医療の均てん化・集約化の推進
 - ・新しい地域医療構想とがん医療提供体制の連動
 - ・連携協議会や地域がん拠点病院の参画 等について⇒ 現状の困難感や疑問などを収集して、全国で共有する.
- ◆好事例があれば、内容を精査して全国に発信する。
(場合によっては現地調査を含めて)

都道府県がん診療連携拠点病院のメーリングリストを通じて、国協議会の事務局であるNCC発でWEBアンケートをお送りします。

2. 医療者調査（来年度＝令和9年度）：全拠点病院の職員対象

ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：eval-dcchs@m.u-tokyo.ac.jp